

みやけの風

第 46 号

平成13年(2001年)9月15日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「東京の人にはたまげたじよ」「何だよ」「台風だったのに、みんなつつかけはいて仕事に出かけてんじよ」「だから」「台風にしる噴火にしる、自然ってもんは容易にやあいかねえってことを、ちっこな時から東京の子ども等にも教えてえもんだよな」「だからよ」

みんなの声

(1) _____ " _____ "

府中にお住まいの方が、私たち府中三宅会の人に「押し花を使ったはがきを作りますか。心を和ませてくれるものですよ」と声をかけてくださり、6月に体験会を開きました。体験会では、ボランティアさんがいろいろな花を持ってきて下さり、みんなおしゃべりもせず、夢中になって真剣に自分だけのオリジナルはがきを作っていました。なんだか、楽しそうでした。島で花や草にふれていたからなのかな、と思いました。私は、避難生活をはじめて忘れられた時間でした。

とても楽しかったので、今後も続けたいという声があがり、手をあげた7人で押し花教室を開いていただくことになりました。会の名前はみんなで考え、島で黄色く咲き、食べるとおいしい“つわぶき”になりました。

た。これから、たくさん押し花のやり方を教わったり、いろいろなものを作るのが楽しみです。

市民の方からお声をかけていただいて始められたことを本当にうれしく思い、支えられてるなーと感じます。ふれあい集会で、展示できるといいんだけど・・・

(府中市 坂上 由香)

(2) _____

前日までの暑さが嘘のように、その日はさわやかな風が吹き流れていました。温泉の町“松崎”への招待に甘えさせて頂きました。

沼津港から高速船「こぼるとあろー」に乗船した時は、その潮の香りに今までの避難生活のモヤモヤが、波の中に消えて行くようでした。

森町長さんをはじめ、松崎の方のご厚意に三宅島へ帰ったように、リラックスさせ

三宅島噴火から1年。依然として活動が続いている噴火災害のことを地域の皆様にお伝えするためにパネル展を開催いたします。三宅島島民による写真解説もいたしておりますのでどうぞご来場下さい。入場無料です。

日時：平成13年9月20日(木)～26日(水)

午前10時より午後4時まで *23日(日)、24日(祝)を除く

会場：デイホーム桐ヶ丘 TEL03-3908-1277

北区桐ヶ丘1-6-2-101

交通：JR 赤羽駅より徒歩20分 / 赤羽駅西口より国際興業バス 桐ヶ丘循環 体育館廻りで「体育館」下車徒歩5分 王子駅、池袋駅東口、赤羽車庫、ときわ台駅、高島平操車場、志村車庫行きで「赤羽都営住宅」下車5分

問合せ：北区ボランティアセンター TEL03-3908-6800 (担当：小原)

て頂きました。海と温泉と人情の松崎町に感謝しつつ、天草を土産に帰途につきました。
(北区 葛西 梢)

(3) _____

先日、王子において手話研究会主催パネルディスカッションに会長の浅沼惇さんと2人でパネラーとして出席し、三宅島噴火災害に関するお話を致しました。私としては、耳の不自由な人たちをまえにして話すのは生まれて初めてであり、まして同時手話通訳を通じての体験も初めてでした。

私のつたない話を約50名の言葉の聞こえない人達が真剣なまなざしで時折うなずきまた同調のざわめきにも似た雰囲気になぜか大変感動を覚えました。そして、それと同時に本当に心から三宅島の事を心配しているんだなぁと感じました。何時帰島できるか判らない状況のなか屈せず、最後まで頑張らねばとしみじみ思った次第です。

(桐)三宅島ボランティア会事務局長 有馬 正美)

三宅島支援東京センターより

(1) _____ 3

第3回三宅島島民ふれあい集會も、事務局のみならず各地の島民会や支援団体でも準備がはじまり、実行委員会でも色々なア

イディアが出されるなど、いよいよ盛り上がってきました。

みやけの風45号でもお呼びかけしたように、ふれあい集會で避難先でつくられた作品を展示するテントの用意も着々と進んでおりますが、桐ヶ丘三宅島ボランティア会では、以下のような作品募集のチラシをつくって島民会の方々にお呼びかけしていらっしゃるのので、ご紹介します。

第3回島民ふれあい集會において各地域で活動している会の作品展示会を催す事になりました。

(桐)三宅島ボランティア会においても婦人部を中心とした手芸クラブも出品することに賛同し、各自今まで作って持っている作品と、ふれあい集會に出店する為これから創作して行きたいと思ひます。また、編物、手芸に拘らず折り紙、陶器、竹細工、紙細工、絵等何でも結構ですので出品をお願い致します。

出品作品には必ず氏名を記入して下さい。
(三宅島ボランティア会 手芸クラブ愛好者一同)

桐ヶ丘のように、できれば島民会などで取りまとめただけだと助かりますが、個人の方の出品も歓迎します。その際は、前もって事務局までお申し出下さいませ。

(連絡先：三宅島支援東京センター
TEL：03-3260-7573)

たくさんの方のご参加で、皆で楽しくげんきになりましょう！

9月 テーマ：『避難から一年』

日 程	時 間	場 所	担 当
9月18日(火)	14:00 ~ 15:30	江戸川区小松川コ-シャム集會所	宮下 雪子
9月21日(金)	14:00 ~ 15:30	立川市大山団地A集會所	肥後 玲子
9月27日(木)	14:00 ~ 15:30	東村山市富士見町NTT住宅集會所	肥後 玲子
9月28日(金)	14:00 ~ 15:30	練馬区役所	肥後 玲子

お問合せ先：あじさいの里 TEL：03-3459-8388

日時や場所は、変更することがありますので、事前に電話でご確認の上お出かけください

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。